

授業科目 看護管理学	科目概要・形式 2単位30時間(15コマ) 講義科目	配当年次 博士前期1年次 後期開講	オンライン参加 ☑・不可
科目責任者	村上 眞須美		
担当者	村上 眞須美、上泉 和子 (非常勤)		
1. 科目のねらい・目標 (ねらい) 看護管理学の基盤となる諸理論をふまえ、看護管理者あるいは専門看護師として変革するための知識を学び、変革の能力を養う。 (目標) ・看護管理学に関する諸理論を理解できる。 ・質改善を目指した変革の計画を立案することができる。			
2. 授業計画・内容 下記の内容について、講義、演習、プレゼンテーション、ディスカッションを行う。 第1・2回(村上・上泉) I. 看護管理学概論(組織論)とAPNのコア・コンピテンシー 第3・4回(上泉) II. 看護政策論 第5・6回(村上) III. 変革のマネジメント 第7・8回(村上) IV. リーダーシップ 第9・10回(上泉) V. 質評価と改善 第11・12回(村上) プレゼンテーションワーク 第13～15回(村上・上泉) 質改善のための変革についてプレゼンテーション、ディスカッション			
3. 教科書、参考書			
Ann B. Hamric et.al/中村美鈴他監訳(2017). 高度実践看護—統合的アプローチ. ヘルス出版. I SBN-10: 4892699284			
4. 成績評価方法 レポート(70%)、プレゼンテーション(30%)			
5. 受講要件 特になし。看護師の免許を有することが望ましい。			
6. 社会人学生に対する配慮 夕方以降の時間帯に開講する。履修者にあわせて調整する。			
7. その他 事前に担当教員と連絡を取り、課題等の指示を受けること。 また、遠隔(オンライン)による開講についても相談すること。			